

## くじ抽選方法

開札した結果、落札候補者となるべき同価格の入札をした者が2者以上の場合は、次の方法により落札候補者を決定します。

### 1 くじに使用する値

今回の入札では、一般書留郵便または簡易書留郵便のいずれかにより郵送していただきますので、書留の受領証には「書留引受番号(追跡サービス用お問い合わせ番号、11桁)」が必ず記載されます。

くじ抽選にあたっては、「書留引受番号」を次のとおり使用します。

- ①くじ対象者に割り当てる「抽選番号」には、下4桁目の数字を使用します。(下4桁目が同一の数字になった場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照。)
- ②下3桁の数字を「くじ番号」として使用します。
- ③何らかの原因により番号が読み取れない場合は、抽選番号は最後尾、くじ番号は「999」を割り当てます。

### 2 くじの手順

- ①くじ対象者の「書留引受番号」の下4桁目の小さいものから順に「抽選番号」を付与していく。(0、1、2、3、…)
- ②入札事務に関係のない職員2名がそれぞれ数字を記したくじ棒を引く。
- ③くじ対象者のくじ番号(下3桁)と、②で引いたくじ棒の数字を全て加算し、「くじ番号合計値」とする。
- ④くじ番号合計値をくじ対象者数で割ったときの余りの値と、①の抽選番号が合致した者を落札候補者とする。

例) 4者が同額で最低価格の場合

業者名	書留引受番号(11桁)	抽選番号	くじ番号
A社	*** - ** - ** 1 12 - 3	0	123
B社	*** - ** - ** 2 00 - 5	1	005
C社	*** - ** - ** 6 77 - 7	2	777
D社	*** - ** - ** * ** - * (番号が読み取れない場合)	3	999

各番号の振り分けが上記のとおりで、引いたくじ棒の数字が「4、7」の場合

$$(123 + 005 + 777 + 999 + 4 + 7) \div 4 \text{ (くじ対象者数)} = 478 \text{ 余り}3$$

よって抽選番号「3」のD社が落札候補者となります。